

# NHK交響楽団

NHK SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

## つくば公演

2016年3月19日(土)  
15:30開場 16:00開演

ノバホール (つくば市吾妻1-10-1)

P. I. チャイコフスキー 幻想序曲「ロメオとジュリエット」

E. エルガー チェロ協奏曲 ホ短調 作品85

L. V. ベートーヴェン 交響曲第7番 イ長調 作品92

全席指定 S席 8,000円 友の会 セット  
A席 6,000円

\*友の会会員はS席7,200円/A席5,400円でお求めいただけます(4枚まで)  
\*第31回つくば国際音楽祭セット割引対象公演です(同時購入限定)  
(3公演→1,000円割引、4公演→2,000円割引、5公演→3,000円割引)  
\*未就学児童の入場はご遠慮ください

友の会先行予約 10月17日(土) 13:00~15:00

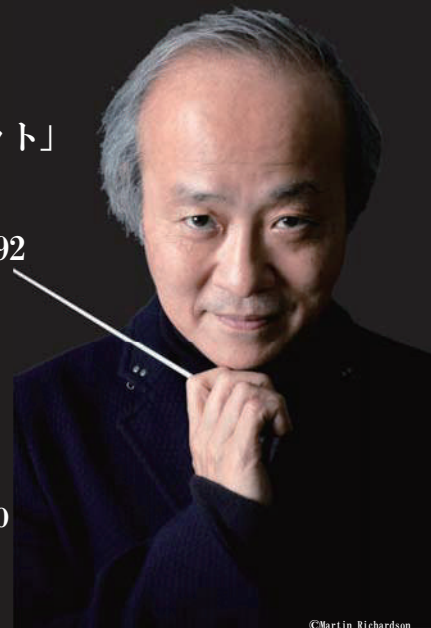
\*友の会先行予約の受付は(公財)つくば文化振興財団のみ

電話予約 10月18日(日) 10:00~

窓口販売 10月20日(火) 9:00~



チェロ 宮田大



指揮 尾高忠明

【チケット取扱い】

(公財)つくば文化振興財団 029-856-7007

ノバホール 029-852-5881

つくばカピオ 029-851-2886





## 尾高 忠明 [指揮者] Tadaaki OTAKA, conductor

1947年生まれ。74年より東京フィルハーモニー交響楽団の常任指揮者、81年～86年札幌交響楽団正指揮者、92年～98年読売日本交響楽団常任指揮者、95年～2000年紀尾井シンフォニエッタ東京ミュージカル・アドバイザー / 首席指揮者（現桂冠名誉指揮者）、2010年～12年メルボルン交響楽団首席客演指揮者、2010年～14年新国立劇場オペラ芸術監督を務めた。

84、89年東京フィル、93、97年には読売日響のヨーロッパ公演を成功に導いた。1987年にBBCウェールズ・ナショナル管弦楽団（旧BBCウェールズ交響楽団）首席指揮者に就任。同団とは「オーケストラとの8年間、尾高はウェールズで奇跡を行った（ロンドン・サンデー・タイムズ紙）」と高い評価を得ている。

2000年には紀尾井シンフォニエッタ東京とのヨーロッパ・ツアーを、01年には札幌との英国ツアー、05年同団との韓国公演、また11年には同団創立50周年記念ヨーロッパツアーを行いいずれも高い評価を得た。また2012年9月には日中国交正常化40周年を記念してNHK交響楽団と北京、天津、上海で演奏し、絶賛を博した。

ロンドン響、ロンドン・フィル、BBC響、バーミンガム市響、国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、最近ではベルリン放送響、フランクフルト放送響、イル＝ド＝フランス国立管等へ客演している。

1991年度第23回サントリー音楽賞受賞。93年ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号を、ウェールズ大学より名誉博士号を、97年英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。さらに1999年には英国エルガー協会より、日本人初のエルガー・メダルを授与されている。2012年有馬賞（NHK交響楽団）、14年北海道文化賞受賞。現在、NHK交響楽団正指揮者（2010年1月～）、札幌交響楽団音楽監督（2004年5月～）、BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団桂冠指揮者（1996年1月～）、東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者（1991年4月～）、読売日本交響楽団名誉客演指揮者（1998年4月～）、紀尾井シンフォニエッタ東京桂冠名誉指揮者（2003年9月～）。また東京藝術大学指揮科主任教授、相愛大学音楽学部客員教授、京都市立芸術大学音楽学部客員教授として後進の指導に当たっている。



## 宮田 大 [チェロ] Dai MIYATA, cello

栃木県宇都宮市出身。音楽教師の両親のもと3歳よりチェロを始める。幼少よりその才能は注目をあつめ、9歳より出場するコンクール、第74回日本音楽コンクールを含む、すべてに第1位入賞を果たす。

2009年、第9回ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで日本人として初優勝。第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第20回出光音楽賞、第13回ホテルオークラ音楽賞など華やかな受賞歴を持つ。第35回江副育英会奨学生。ローム・ミュージックファンデーション奨学生。桐朋学園音楽部門特待生、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを首席で卒業。2009年にジュネーヴ音楽院卒業、2013年6月にクロンベルク・アカデミー修了。チェロを倉田澄子、フランス・ヘルメルソンの各氏に、室内楽を東京クワルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガボール・タカーチ＝ナジの各氏に師事する。

これまでに国内の主要オーケストラはもとより、パリ管弦楽団、フランクフルトシンフォニエッタ、S.K. ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団などと共演している。

小澤征爾、E. インバル、L. スワロフスキー、C. ボッペン、D. エッティンガーなどの指揮者や、L. ハレル、G. クレーメル、Y. バシュメット、M. ヴェンゲロフ、A. デュメイ、日本を代表する多くの演奏家・指揮者と共演し、国内外の音楽祭やソロ活動を活発に行っている。

マスメディアへの出演も多く、「小澤征爾さんと音楽で話した日～チェリスト・宮田大・25歳から」（芸術祭参加作品）、「カルテットという名の青春」「NHK ワールド」"Rising Artists Dai Miyata"などのドキュメントのほか、「クラシック倶楽部」「らららクラシック」「題名のない音楽会」などにも複数回出演している。

CD "Dai First" (2011) 「宮田大／チェロー會集」(2014)

SACD 「宮田大／チェロー會集」

DVD&ブルーレイ 「小澤征爾指揮 水戸室内管弦楽団 2012～チェロ独奏 宮田大～」

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製ストラディヴァリウス"シャモニー (Cholmondeley)"である。

オフィシャルサイト：<http://daimiyata.com>

## NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra, Tokyo



NHK交響楽団の歴史は、1926年10月5日にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年に日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。この間、ドイツからジョセフ・ローゼンストックを専任指揮者として迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築いた。演奏活動の根幹となる定期公演は1927年2月20日の第1回予約演奏会に始まり、第2次大戦中も中断することなく続けられた。以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的な名演を残している。

近年NHK交響楽団は、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを開き、その演奏は、NHKのテレビ、FM放送で日本全国に放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やアジアにも紹介されている。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演するなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

現在N響が擁する指揮者陣は、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、名誉客演指揮者アンドレ・プレヴィン、正指揮者 外山雄三、尾高忠明。

## 会場のご案内

**ノバホール** 〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1-10-1  
☎029-852-5881

電車でのご来場：つくばエクスプレス「つくば駅」下車  
A3出口より徒歩3分

- お車でのご来場：1. 常磐自動車道桜土浦ICより桜・学園都市方面へ  
2. 2つ目の歩道橋のある交差点(大角豆(ささぎ))  
を右折して東大通りを北へ約3km  
3. 途中片側3車線になってから3つ目の交差点(学園東)  
を左折  
4. 2つ目の交差点(大清水公園前)の右手奥にノバホール  
(駐車場は最寄りの有料駐車場をお使いください)

